

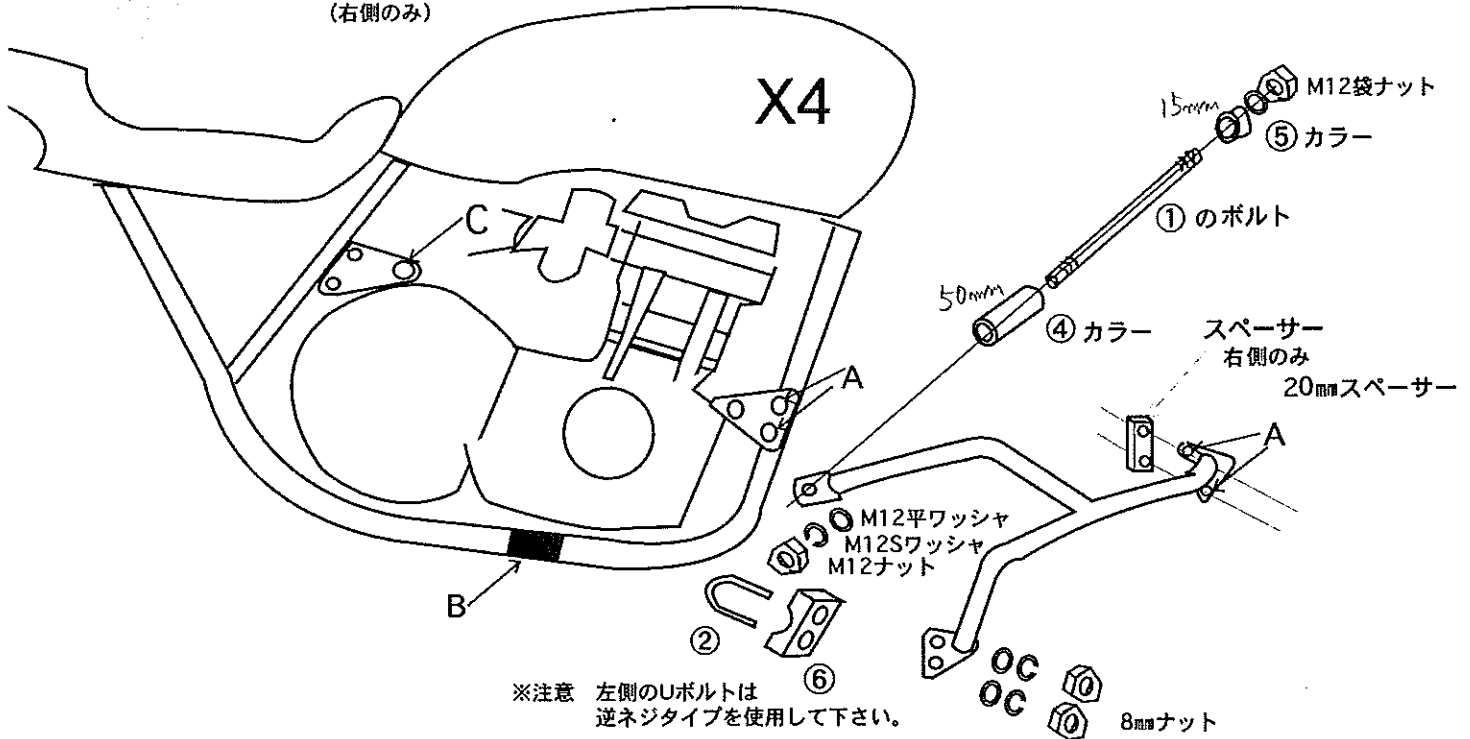
SlashGuard 取付け説明書

平素は、弊社製品をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。
 部品の取付け前に、説明書をよくお読みいただき、商品内容のご確認をお願いいたします。
 万一 お気付きの点がございましたら、お買い求めの販売店 もしくは 弊社まで ご連絡下さいませよう
 お願いいたします。

X4 (SC38型)

パーツ明細

スラッシュガード本体	M12x350	X1-① (サブ付のみ)	M12袋ナット	X1 (サブ付のみ)	
(右)	X1	Uボルト (38)	X1-②	M12ナット	X1 (サブ付のみ)
(左)	X1	Uボルト (38)	X1 (逆ネジタイプ)	M12平ワッシャ	X2 (サブ付のみ)
カラー (右)	X1-④ (サブ付のみ)	M10X120 X	2 (右側)	M12Sワッシャ	X1 (サブ付のみ)
(左)	X1-⑤ (サブ付のみ)	M10X100 X	2 (左側)	M10平ワッシャ	X4
ラバー	X2			M10ナット	X4
スペーサー	X1 (20mm)				
	(右側のみ)				



※注意 左側のUボルトは
逆ネジタイプを使用して下さい。

- 1 左右Bのフレームの位置にビニールテープを巻く
- 2 Cのエンジンマウントボルトを取り外し、①の通しボルトを入れる(サブ付のみ)
- 3 右側のAのボルト2本をはずし、スラッシュガードを合わせ、スペーサーを入れ③のボルトで軽く仮止めする。
- 4 Bのフレームの位置にUボルトを裏側から入れ、ブラケット⑥を入れ、ナットで仮止めする。(左側は逆ネジタイプを使用)
- 5 右側からCのボルトに④のカラーを入れスラッシュガード右側本体を入れワッシャ、ナットで仮止めする。(サブ付のみ)
- 6 左側も同様に取り付ける(サブ付のみ)
- 7 左側、Cのボルトに⑤のカラーを入れスラッシュガード本体を入れ平ワッシャ 袋ナットで仮止めする(サブ付のみ)
- 8 左右とも、各取り付け位置を確認し、スラッシュガード本体とクランクケースカバー本体の一番狭い間にラバーを入れて、本締めを行う。

※ Uボルト上側のナットは、本締めの時、締め付けにくいので、仮止めの時、ある程度、手で締め付けておいて、下側のナットを締め付ける事によって本締め固定して下さい。

→※ ②⑤⑥⑦は、サブ付のみです。

GM

GOLD MEDAL

株式会社ゴールドメダル
 大阪府堺市鉄砲町18番地
 TEL 072-228-6963 FAX 072-229-2246